

ウルトラQ (1966)

メディア TV

ジャンル 特撮

製作国 日本

色彩 B&W

1966/01/02 ~ 1966/07/03

TV放映 日曜日

19:00~19:30

東京放送

【解説】

航空会社のパイロット万城目淳と戸川一平、新聞社の女性カメラマン江戸川由利子が、毎回、怪生物や怪獣、怪現象に遭遇しながらも、科学の力を借りて解決してゆく。東宝怪獣映画の大ヒットを受け、円谷英二が製作にあたった国産TV初の本格怪獣シリーズ。当初は、外国TV『ミステリーゾーン』を強く意識した、SF・ファンタジー性の強い特撮シリーズとして製作が進められていたが、早い段階で怪獣中心の路線へと変更された。しかし、エネルギーを吸収しつくすバルンガ、合成生命M1号、巨大宇宙人ケムール人など、毎回登場する怪獣は東宝怪獣映画とは違った魅力を生み出し、さらに、娯楽性重視のストーリーから寓話、社会風刺まで、幅広いテーマに挑んだ作品群は、SF・ファンタジーアンソロジーとしても高く評価されている。初放映時、第28話「あけてくれ!」は放映されず、再放映時に第24話として初放映された。

【クレジット】

| | | |
|---------|--------|----------------|
| 監督 | 円谷一 | |
| | 満田かずほ | |
| | 梶田興治 | |
| | 野長瀬三摩地 | |
| | 中川晴之助 | |
| | 飯島敏宏 | |
| 監修 | 円谷英二 | Eiji Tsuburaya |
| 脚本 | 千束北男 | |
| | 山浦弘靖 | |
| | 金城哲夫 | |
| | 山田正弘 | |
| | 上原正三 | |
| | 北沢杏子 | |
| 撮影 | 内海正治 | |
| 美術 | 清水喜代志 | |
| 編集 | 氷見正久 | |
| 音楽 | 宮内国郎 | |
| 照明 | 小林和夫 | |
| 効果 | 沢田一郎 | |
| 特殊技術・撮影 | 高野宏一 | |
| 特殊技術・照明 | 堀江養助 | |
| 特殊技術・美術 | 井上泰幸 | |

| | | |
|---------|-------|-------------------|
| 特殊技術・操演 | 石井清四郎 | |
| 特技監督 | 小泉一 | |
| 特殊技術・美術 | 渡辺明 | |
| 特技監督 | 川上景司 | |
| | 的場徹 | |
| | 有川貞昌 | Sadamasa Arikawaw |
| ナレーション | 石坂浩二 | |
| 出演 | 佐原健二 | 万城目淳（パイロット） |
| | 桜井浩子 | 江戸川由利子（毎日新報記者） |
| | 西條康彦 | 戸川一平（パイロット助手） |
| | 江川宇礼雄 | 一ノ谷博士 |